

事業所名

秋桜あさひ

支援プログラム

作成日

令和7年2月5日

法人（事業所）理念	利用者その家族に頼られる施設		
支援方針	秋桜の花びらの様に大きくもなく小さくもない無理のないひとり一人の個性を伸ばす		
営業時間	授業終了後は午前9時30分から午後6時30分	学校休業日は午前9時から午後6時まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	定期的な心身の把握（利用開始時、定時、帰宅時の体温測定・利用時の体調、気分把握） 日課による基本的な生活習慣や生活リズムの安定	
	運動・感覚	運動やダンス等の体を動かす活動による健康状態の維持改善 自身で行えることを尊重し、苦手なことを支援を通じながら学び日常生活の諸動作を習得	
	認知・行動	室内でのダンスや軽運動やグラウンドでの野球、サッカー、バドミントン、バスケット、散歩等の運動を通じて技能・運動能力の向上や距離感・感覚等を理解する 周囲の雑音が気になる際にイヤーマフの使用や静養室の利用による安定や安心	
	言語コミュニケーション	日課により時間帯での活動をポスターにて認識して時間を理解し活動する 外遊びを通じて天気、気温、風速、季節等に応じた活動を通じて感覚の形成 様々な素材を使用した制作物の作成を通じて空間把握や感覚の形成 個人の個性に留意した行動障害への予防や対応	
	人間関係 社会性	個人、集団での活動を通じて自身の思いを表出、他者の思いを受容する 宿題や自主学習、音読の支援をを通じて言語の向上 絵カードや作画、ジェスチャー、言語等によるコミュニケーション 集団での運動や遊び、行事やイベントを通じて状況に応じたコミュニケーション	
家族支援	利用者様の支援方針の共有、および情報交換 レスパイトの提供や預かりニーズに対する延長支援 ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助（ご兄弟を含む）	移行支援	学校等とこどもの状態や支援内容等についての情報共有や支援内容等の連携 将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定
地域支援・地域連携	こどもが利用する相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、他の障害 児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携 見学の随時受け入れ・情報提供等	職員の質の向上	外部研修への参加 虐待防止・感染症予防・児童への接し方等の内部研修の実施 勤務者への資格取得に向けたサポート
主な行事等	おやつ作り、各月にあわせた制作物の作成、ちぎり絵、節分会、ひな祭り、お花見会、ポーリング大会、プール遊び、縁日、駄菓子屋、外食会、ハロウィン、クリスマス会、トランプ大会、カラオケ大会など		